

学校便り

瀬底っ子

がじゅまる

本部町立瀬底小学校
 幼稚園 瀬底693番地
 TEL(47)2208fax(47)6419
 園児 8名 児童 59名
 職員 18名
 発行：校長 島袋 ゆかり

保護者・地域と共に歩む 特色ある取組

安全安心で充実したな体験に向けて

六月三十日、二日後のシノーケリング体験学習を安全に実施できるよう事前学習を行いました。当初、瀬底ビーチの浅い場所での練習を行う予定でしたが、大雨警報・雷注意報発令のため、体育館での実施となりました。

最初に、千野精一郎さんから、今回日本で初めて発表された線状降水帯についての話があり、大雨によってもたらされた瀬底の海の現状を、写真をもとに説明してくださいました。日頃よく目にして美しい瀬底の海とはほど遠い現状に、子供たちは驚き、何かを感じとっているようでした。後半は、実際にライフジャケット、シノーケル、マスクの着用の仕方や使い方を教わり、安心して安全にシノーケリングができるようご指導いただきました。千野精一郎さん、伊豆原啓史さん、武方菜美さん、千野祐子さん、ご指導ありがとうございました。

また、今回、高崎進さんより中古のライフジャケット二十五着の寄贈がありました。安全な海の体験活動のために活用させていただきます。ありがとうございました。

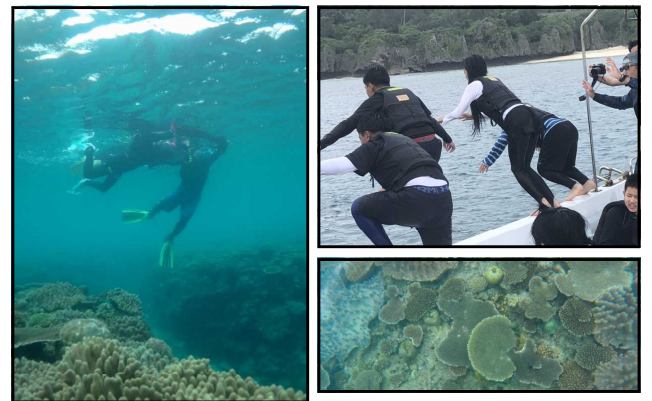


瀬底の海と子供たちに思いを寄せて・・・

ボランティアの方々に感謝！

今回のシュノーケリング体験学習を実施するにあたり、準備段階から多くの方々にご協力をいただきました。学校と関係者をつなぎ、スムーズな運営にお力をくださった千野精一郎さん、船を出していただき道具の調達や写真撮影でもお世話になった武方雅人さん、関口正樹さん、そして海のガイドと安全にご協力くださった伊豆原啓史さん、神座森さん、武方菜実さん、西川伸明さん、吉田亮吾さん、千野祐子さん。また、本部町グッジョブ連携協議会からは、平方幸夫さんと前泊エリカさんもご協力くださいました。こんなに多くの方がボランティアで子供たちのために結集してくださり、充実した体験学習が実施できる瀬底の凄さを実感しています。

子供たちの安全安心で充実した体験学習をサポートしてくださった皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



海の安全教室

三・四年生

六月三十日、名護海上保安署から稲福さんと宮城さんを講師に招き、三・四年生を対象に海の安全教室を行いました。なかなか職業としてなじみの少ない海上保安庁のお仕事についてお話いただいたり、「海の危険生物」「離岸流の注意と対策」「海の問題」などもわかりやすく教えていただきました。

身近にある海について、危険性も含めて、子供たちはしっかり考えるよい機会となったようです。

夏休み間近です。楽しく安全に海を楽しみましょう。



事前学習・シュノーケリング体験 検討会議の様子